

【高度な英語議題に挑戦！高校１年生５名が英語ディベート研修会に初参加】

８月５日（水）、本校の高校１年生５名が、他校の生徒や教員が集まる英語ディベート研修会に挑戦しました。

一日のプログラムは、午前の講義からスタート。午後からは「日本への輸入米を撤廃すべきか否か」という複雑な社会的テーマを巡り、立論ワークショップや白熱した練習試合が行われました。

高校に入学して間もない１年生にとって、難解な社会問題を英語でロジカルに主張し、相手の立論に応答することは決して簡単なことではありません。しかし、５名は集中を切らすことなく、自分たちの考えを言葉にし、果敢に議論に飛び込んでいきました。

参加した生徒からは、「英語で自分の主張を論理的に伝える難しさを知ると同時に、相手に伝わったときの達成感を味わえた」といった頼もしい声が聞かれました。他校の参加者や教員から多くの刺激を受け、一目見てわかるほど大きく成長した一日となりました。今後の活躍がとても楽しみです！

